

参考資料 (記載例)

事業実施年度

平成 年度

広域連携等バイオマス利活用推進事業実施計画書

2 バイオマスプラスチックリサイクル推進等

(1) バイオマスプラスチックリサイクルシステムの構築

事業実施主体名

関連都道府県・市町村名

第1 事業計画概要表

事業計画概要表			
事業実施区域に関連する自治体名(県別)		関係都道府県	
都道府県別関係市町村		都道府県別関係市町村	
関係都道府県	市、町		
県	町		
関連する自治体が多数の時には「別紙に記載」と記入し別紙を添付すること。			
事業実施主体			
名称	代表者氏名	本社所在地	
(株)	代表取締役社長	県 市	
設立年月日	実施主体の構成		
	資本金: 万円 店舗数: 35店舗 売上: 億円 従業員数: 人		
企業活動概要	事業の組織図		
地域4県35店舗において、スーパーマーケットを展開している。			
事業の実施方針			
<p>事業実施地区の近年のバイオマス資源の利活用の概要、事業実施の必要性及び事業の実施目的(期待される事業効果)等について、簡潔に記載すること。</p> <p>当社は、牛乳パック、プラスチックトレイ等について回収ボックスを各店舗に設置し、リサイクル活動を行ってきました。又、環境に優しいバイオマスプラスチック製品を販売品の食品容器等に活用してきましたが、消費者から使用済バイオマスプラスチック製品の利活用を求める声が強くなり、今回、店舗に回収ボックスを設置して使用済バイオマスプラスチックを回収し、バイオマスプラスチックのリサイクルシステムを構築するため申請しました。実験によって流通業におけるバイオマスプラスチックリサイクルのモデルを掲示することによりバイオマスプラスチックの利活用加速化の効果が期待されます。</p>			
前年度までの事業実施の概要			
前年度までの事業内容		前年度までの事業量	
前年度の成果及び残された課題		本年度の重点事項	

第2 現況・計画リサイクルシステムフロー図

現況・計画リサイクルシステムフロー図		凡例
現況	計画リサイクルシステム	
・現況の概要	・リサイクルシステムの概要	・バイオマスプラスチック利用箇所 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> ・事業者名 ・バイオマスプラスチック 製品別取扱量 </div>
・現況のフロー図	・リサイクルシステムの計画フロー図	・回収運搬経路 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> ・事業者名 ・回収別取扱量 </div>
なし	<pre> graph TD A["バイオマスプラスチック製造業者 卵パック ケース フルーツケース ケース"] -- "(販売)" --> B["(株) (4県内35店舗) バイオマス別取扱量 kg/年"] B -- "(回収)" --> C["消費者"] C -- "(鶏卵販売の容器として提供)" --> B B -.- "(回収済の パックを販売)" --> D["運雄 回収別取扱量 kg/年"] D --> E["製造 バイオマス別取扱量 kg/年 再製品別生産量 kg/年"] E -- "(再生製品を販売)" --> F["(株) (4県内35店舗) 再製品別取扱量 kg/年 再製品別取扱用途 キーホルダー等に使用"] </pre>	・再生品製造箇所 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; width: fit-content;"> ・事業者名 ・バイオマス別取扱量 再製品別生産量 </div>
		・再生品利用箇所 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; width: fit-content;"> ・事業者名 ・再製品別取扱量 再製品別取扱用途 </div>
		・その他 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> ・事業者名 由来製品等を利用した生 産物等の名前、取扱量 </div>
		同事業者での発生箇所が複数ある場合、以下の例の通りまとめて記載できる。 (例) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 事業者名(県内 店舗) バイオマス別取扱量 </div>
		廃清法に基づく許可が必要ないものは、点線とする。 (例) <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; width: fit-content;"> 事業者名 バイオマス別取扱量 </div>
		「リサイクルシステムのフロー図」において、廃清法に基づく許可が必要なものは、例にならい「フロー番号」を記載すること。(番号は適宜順番に、 - とする) (例) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 事業者名 バイオマス別取扱量 </div>
バイオマスプラスチックリサイクルシステムを構築することになった経緯	廃掃法の許可が不要な理由(リサイクルシステムにおいて) (株) から 製造へのバイオマスプラスチックのやり取り及び 製造から(株) への再生製品のやり取りについては有償取引であり、廃掃法の許可は不用。	1つの事業者で複数該当する場合は、左右もしくは上下に並べ、最も左又は最も上のみ事業者名を記載する。

第3 成果目標等調書、採択要件等調書

・バイオマスプラスチックリサイクルシステムの構築に向けた現状の課題とその原因

回収したバイオマスプラスチックをマテリアルリサイクルし、再生製品を製造し、消費者に提供するシステムを構築するために、店舗における効率的な回収システムの構築、回収について消費者の協力を得るための普及啓発、これまで作られたことの無いマテリアルリサイクル製品の品質確保が課題となっている。

・成果目標				・事業評価方法
具体的な取組目標	(例)マテリアルリサイクルにより製造したバイオマスプラスチック再生製品使用量の確定			
構築するリサイクルシステムにおけるバイオマスプラスチック再生製品の利活用等の数値目標(1)	対象再生製品 卵パック	製品使用量	kg/年	回収した卵パックをマテリアルリサイクルしキーホルダーを製造して、バイオマスプラスチックの啓発普及のためお客様に配布する。
		製品回収量	kg/年	
		再生製品使用量	kg/年	
	対象再生製品 フルーツケース	製品使用量	kg/年	回収したフルーツケースをマテリアルリサイクルしキーホルダーを製造して、バイオマスプラスチックの啓発普及のためお客様に配布する。
		製品回収量	kg/年	
		再生製品使用量	kg/年	
	合計	製品使用量	kg/年	回収した卵パック等をマテリアルリサイクルしキーホルダーを製造して、バイオマスプラスチックの啓発普及のためお客様に配布する。
		製品回収量	kg/年	
		再生製品使用量	kg/年	

補助対象の全35店舗毎にバイオマスプラスチック製品の使用量、回収量及び回収率を集計し、再生製品の製造量についても集計し、計画値と実測値の比較をすることにより、成果目標の達成状況をチェックする。

(注) 1 (1)について、数値はkg/年単位とする。また比較値がマイナスの場合は数値の前に“-”を記述すること。(例: kg/年)
2 数値目標の単位は(量:kg/年)、(率、割合:%)とする。

・採択要件等

将来ともバイオマスプラスチック製品の導入への取組を継続実施するための方針

今後ともバイオマスプラスチックの利用とリサイクルを行っていく方針を設定し、実施方針を当社HP及び会員専用の機関誌においても公表している。事業完了後もバイオマスプラスチックリサイクルシステムを拡大していくため、消費者、従業員、取引先の方々にもバイオマスプラスチック及びリサイクルシステムの啓発普及を行っていく。

事業実施のための関連事業者・団体等との調整・連携状況	構築するリサイクルシステムによってバイオマスの利活用が行われることによる農村振興への効果
再生製品の製造を行う 製造とは既に事業の実施に向けて協定を結び使用済バイオマスプラスチックを有償で販売することで合意済みである。 また、 製造でリサイクル製品を製造し、再び当社で使用することについても関係者間で合意済みである。	

第4 事業費等総括表

事業費等総括表					
事業メニュー	事業内容の詳細	内容別事業費 (千円)	事業費小計 (千円)	主な経費の内訳	経費の内容
1 バイオマスプラスチックリサイクル実証委員会の開催	・実証委員会開催 ・委員会資料作成	左記の事業内容別にかかる経費を記述すること。	左記の内容別事業費の計を記述すること。	・実証委員会の開催経費: 千円(千円@ 回) ・委員会資料の印刷: 千円(千円@ 部)	会場費、旅費、有識者謝金等印刷費
2 バイオマスプラスチック製品及びバイオマスプラスチック再生製品の購入	・バイオマスプラスチック製フルーツケース ・バイオマスプラスチック製鶏卵パック ・バイオマスプラスチック再生製品の購入			・フルーツケース: 千円(円× パック) ・鶏卵パック: 千円(円× パック) ・キーホルダー 千円(円× 個)	製品代金 製品代金
3 アンケート調査、基礎データ収集	・アンケート調査			・アンケート: 35店舗×2ヶ月(2月～3月) = 千円	
4 普及啓発等	・ポスター 枚 ・パンフレット 枚			・ポスター: 35店舗×10枚× 円 = 千円 ・パンフレット: 35店舗×1000枚× 円 = 千円	
5 バイオマスプラスチックリサイクルの回収試験、実証試験	・回収経費 35店舗× ヶ月 ・製造試験経費			・運搬費: 35店舗× km× 回 = 千円 ・製造試験費: kg× 回 = 千円 (注)2ヶ年の計画の場合には1年目、2年目と年度毎に内容がわかるように記載すること。	

事業費区分		経費の区分(千円)								
事業メニュー	事業費(千円)	1年目				2年目				備考
		国庫補助額	都道府県	市町村	その他(事業主体等)	国庫補助額	都道府県	市町村	その他(事業主体等)	
1 バイオマスプラスチックリサイクル実証委員会の開催	1,700	850			850					
2 バイオマスプラスチック製品及びバイオマスプラスチック再生製品の購入	13,000	6,500			6,500	(注)2ヶ年の計画の場合に記載する。				
3 アンケート調査、基礎データ収集	5,500	2,750			2,750					
4 普及啓発等	2,000	1,000			1,000					
5 バイオマスプラスチックリサイクルの回収試験、実証試験	8,000	4,000			4,000					
合計	30,200	15,100			15,100					

消費税課税対象業者は、仕入れに係る消費税については補助対象とならないので事業実施主体の負担として計算して下さい。

第6 事業内容詳細

a バイオマスプラスチックリサイクル実証委員会の開催計画

(ア) 委員会の構成

名称 (設立年月日)	構成員		備考
	氏名	所属・職名	
バイオマスプラスチックリサイクル実証委員会		(株) 部長 運送 取締役 製造 部長	

(注) 組織図を添付すること。

(イ) 委員会の開催時期

開催時期	参集範囲	主な検討内容	備考
第1回(6月上旬)	委員全員	事業実施方針、啓発普及、回収方法の検討	
第2回(9月上旬)	委員全員	回収状況の報告・検討、製造方法の検討	
第3回(2月上旬)	委員全員	最終とりまとめ	

b バイオマスプラスチック製品及びバイオマスプラスチック再生製品の購入

(ア) バイオマスプラスチック製品

購入品目	バイオマス原料配合割合	購入数量	製品単価	導入場所	使用目的	備考
バイオマスプラスチック製卵パック	100%	万パック	円	地域全35店舗	従来の石油由来プラスチック製品に変えてバイオマスプラスチック製品を導入して、環境への取組、消費者への普及を図る。	
バイオマスプラスチック製フルーツケース	100%	万パック	円	地域全35店舗	従来の石油由来プラスチック製品に変えてバイオマスプラスチック製品を導入して、環境への取組、消費者への普及を図る。	

(イ) バイオマスプラスチック再生製品

再生製品購入品目	バイオマス原料配合割合	再生製品配合割合	購入数量	製品単価	導入場所	使用目的	備考
キーホルダー	%	%	個	円	地域全35店舗	マテリアルリサイクルにより製造したキーホルダーを消費者に提供することにより、リサイクルへの取組についての啓発普及を図る。	

c アンケート調査、基礎データ収集

(ア) アンケート調査実施計画

調査の名称	調査地	対象者	調査時期	調査目的及び内容	調査結果の活用方法	備考
バイオマスプラスチックリサイクルに関するアンケート調査	リサイクルを行う35店舗全店	当店に来店された消費者	H20.1~2月	バイオマスプラスチックのリサイクル及びバイオマスプラスチックの回収についてアンケート調査を行う。	アンケート結果を基に今後もリサイクルを行う上での基礎資料とする。	

(イ) 基礎データ収集

データ収集内容	データ収集方法	報告書作成内容	備考

d 普及啓発等

資料名	内 容	配布先	配布部数	備 考
・啓発普及用ポスター	バイオマスプラスチックの回収及びバイオマスプラスチックのリサイクルについて消費者へ認知を図るためにポスターを作成し、店舗に掲示する。	店舗	枚	
・啓発普及用パンフレット	バイオマスプラスチックの回収及びバイオマスプラスチックのリサイクルについて消費者へ認知を図るためにパンフレットを作成し、店舗にて消費者に渡す。	消費者、店員、関連業者	枚	

e バイオマスプラスチックリサイクル回収試験、実証試験

(ア) バイオマスプラスチックリサイクル回収試験計画

回収品目	回収数量	回収場所	回収方法	備考
バイオマスプラスチック製卵パック及びフルックケース	パック パック	地域内35店舗	運送により 日毎に回収ボックスから回収し、製造に渡す。	

(イ) バイオマスプラスチックリサイクル再生製造試験計画

再生製品製造方法	再生製品品目	製造場所	備考
回収したバイオマスプラスチックをマテリアルリサイクルにより製造試験を行う。	キーホルダー(予定)	製造工場内	